

活動内容・特色

指導員が地元の大学や高校と連絡を取り、児童クラブの事業（児童館事業とも重なる場合もある）に積極的に取り入れ、「自分たちの先輩」と共に過ごさせることで、子どもたちの連帯感や思いやり、協調性などを育てています。

クリスマスパーティーしよう



ケーキづくり

地元の高校生・大学生がボランティアとして、恒例行事に参加してくれます。「クリスマスパーティーしよう」では、クリスマスケーキ作りから始まります。パウンドケーキを切ったり、いちごをのせたり。お兄ちゃんお姉ちゃんができたようで和気あいあいと楽しい時間の中で活動が進みます。高校生と大学生もいつのまにか仲良くなり、受験の話や大学の生活についての話が弾み、とてもいい関係づくりもできました。子どもたちの活動は、大人がリードするよりも、こうしたボランティアのお兄さんたちの方が、上手に雰囲気づくりができるようです。

エンゼルフェスタ・ゲーム



みんなでゲーム

児童館のおまつり「エンゼルフェスタ」には、高校生や大学生のボランティアさんが大勢参加してくれます。身近なゲーム遊びから、ペットボトルボーリングなど、手作りの遊具と一緒に遊んでくれるので、子どもたちは、とても楽しみにしています。スタンプラリー・ミニゲームなど多彩なプログラムでいつも、子どもたちを楽しませてくれます。大学生は、1時間もかけて遠くから来てくれますが、子どもたちとのやりとりも年々上手になり、指導者として十分役割を果たしていただいています。



梅干しの天日干し

おにぎり作り

梅干しづくり

エンゼル児童館敷地内で、たくさん梅がとれます。たまたま来ていた地域のおじさんが、梅干しの作り方を教えてくださることになり、それ以来、毎年来てくださり地域の人たちと「梅ぼしづくり」を実施しています。できた梅干しは、自分でおにぎりを作って一緒に食べます。収穫の喜び、作る楽しさいっぱい「梅干し交流」が広がっています。

ボランティアデー



神社境内の清掃

エンゼル児童クラブでは、子どもたちが「地域で育てられていることに感謝をする」という意味で、年に一度、地域の大そうじに出かけます。近くの神社では、境内などを掃いていると神社を開けてくださり、子どもたちにいろいろな話をしてくださいます。その度に、地域の人とも顔見知りになり、交流も広がってきました。地域の人みんなに育てていただいています。

もちつき



地域の児童委員・主任児童委員のみなさんが、地域の方々に声をかけてくださり、年に一度、児童館・児童クラブでもちつきをします。杵のつき方など、丁寧に指導して下さいます。地域の恒例行事になりました。

ボランティアの変容

ボランティアに来てくださる高校の先生が、ある日尋ねてきました。「少し元気がなく、気になる生徒がいるのですが」とのこと。児童クラブでの行事の手伝いを何回かしていただいていたある日「学校で笑顔が見られるようになりました」と連絡がありました。子どもとの活動は、自己実現や自信につながるものだと思います。